

名古屋大学大学院工学研究科博士前期課程入学試験 筆記試験の変更について（機械・航空宇宙工学系3専攻）

令和7年1月31日

令和7年度に実施をする令和8年4月入学博士前期課程一般選抜の筆記試験について次のとおり変更します。

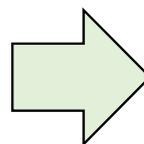
対象の専攻：機械システム工学専攻、マイクロ・ナノ機械理工学専攻、航空宇宙工学専攻

旧（令和6年度実施）

筆記試験【基礎部門】（試験時間：3時間）

数学（線形代数，常微分方程式，微分・積分，初等ベクトル解析から出題，全問解答），物理学（力学1問を解答）

（詳細は「受験に際しての注意事項」で確認すること）



新（令和7年度実施予定）

筆記試験【基礎部門】（試験時間：2時間）

数学（線形代数，常微分方程式，微分・積分，初等ベクトル解析から出題，全問解答），~~物理学（力学1問を解答）~~

（詳細は「受験に際しての注意事項」で確認すること）

**筆記試験【基礎部門】のみ物理学（力学）を削除します。
あわせて、試験時間を1時間短縮します。**

※筆記試験【専門部門】の変更予定はありません。

<備考>

- 大学院入試の詳細については、必ず学生募集要項で確認をしてください。
- 令和8年度4月入学大学院博士前期課程入学試験の学生募集要項は令和7年4月下旬に名古屋大学大学院工学研究科のホームページで公開予定です。